

未来志向のものづくりに出会えるイベント

## 2019年3月、ホテルカンラ京都にて開催 Kyoto Crafts Exhibition “DIALOGUE” 9月1日より出展者の募集がスタートしました！

<http://kougeinow.com>



\* 前回開催時の様子 Photo : Makoto Ito

2019年3月にホテルカンラ京都での開催が決定した、工芸の展示販売会イベント「KOUGEI NOW 2019 Kyoto Crafts Exhibition “DIALOGUE”」のプレスリリースをお送りします。

貴媒体にて情報の掲載や取材をご検討いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

「工芸を“未来志向”のものづくりへ」というキーワードのもと、2016年度より始動した「KOUGEI NOW」プロジェクトの第3弾。前回に引き続き、ホテルカンラ京都の客室やエントランスにて、京都を中心に全国から伝統的な背景を持つ作り手の商品が集まる展示販売会“DIALOGUE”を開催します。

今年のテーマは「**親密な工芸**」。工芸や手仕事を通じて、もの与人との関係をもう一度見つめ直すような展示販売会を創造していきます。2018年9月1日からは、ついに出展者募集がスタート。また、前回開催の様子の動画配信や、SNSアカウントでも最新情報を発信していきますので、ぜひご確認ください。

〈本事業に関するお問い合わせ〉

京都リサーチパーク株式会社 イノベーションデザイン部 | KOUGEI NOW 事務局(広報担当: 野口)

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 TEL:075-315-8491 FAX:075-315-9079 MAIL:dsn-info@kcp.co.jp URL:<http://kougeinow.com/>



hotel kanra kyoto

Artwork : Kazuhito Tanaka / Design : SANOWATARU DESIGN OFFICE INC.

トピックス

[1] ついに出展者募集がスタート！詳しくは公式 web サイトより募集要項および応募用紙をダウンロードしてください。

▶ <http://kougeinow.com> 募集〆切：2018年11月2日

前回の開催では 66 事業者が展示販売を行い、2,200 名以上が来館しました。ホテルという特別な場所を舞台に、その場で使い手と対話(= "DIALOGUE")を交わしながら、ものづくりや商品の魅力を伝えられる機会です。

また、初日の 2019 年 3 月 7 日には、全国のバイヤー・メディア関係者・デザイナー・建築家などを招待した内覧会も開催、伝え手との活発な交流が行えます。

\* 出展には審査がございます。詳しくは募集要項および応募用紙をよくご確認ください。

[2] 前回の様子をおさめた動画が配信中。facebook ページで公開中の写真アーカイブと合わせて、ぜひ "DIALOGUE" の雰囲気に触れてください。

▶ <http://kougeinow.com>  
▶ <https://goo.gl/JmTt4H> \* vol.01~vol.07

アクセスはこちらからも



▶ 公式サイト ▶ facebook ▶ instagram

開催概要

イベント名：KOUGEI NOW 2019  
Kyoto Crafts Exhibition "DIALOGUE"  
テーマ：親密な工芸 | Intimate Kougei

開催日：2019年3月7日[木] 11:00~19:00  
3月8日[金] 11:00~19:00  
3月9日[土] 11:00~17:00

※3月7日はご招待したお客様限定の内覧会です。

入場料：1,000円(税込)  
※出展商品の購入に使用できる500円デポジット付き

会場：ホテルカンラ 京都 <https://www.hotelkanra.jp>  
住所：京都市下京区烏丸通六条下る北町190  
主催：京都府  
共催：京都リサーチパーク株式会社 / ホテルカンラ 京都

▶ 最新情報を facebook & Instagram で配信中です。  
facebook : 「Kougei NOW」で検索 / Instagram : kougeinow

hotel kanra kyoto

京都 東本願寺北の築 23 年の教育施設をコンバージョンし、2010 年秋に誕生。  
客室は既存の構造を活かしながら、京都の伝統的な住宅形式の町家をモダンに表現した、細長い 'マチャスタイル' のデザインが特徴。  
客室には畳スペースや檜葉の浴槽があり、部屋の調度品やレストランでも伝統工芸品を使うなど、和の趣きを感じるホテル。

